

# 口唇ヘルペスの再発治療薬 ラクリシア<sup>®</sup>クリーム

第1類医薬品

## △ 使用上の注意

⊗ **してはいけないこと** (守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

1. 次の人は使用しないでください  
(1) 初めて発症したと思われる人、患部が広範囲の人。(初めて発症した場合は症状がひどくなる可能性があり、患部が広範囲に及ぶ場合は重症ですので、医師の治療を受けてください)  
(2) 本剤又は本剤の成分あるいはパラシクロピル塩酸塩製剤によりアレルギー症状を起こしたことがある人。(本剤の使用により再びアレルギー症状を起こす可能性があります)  
(3) 6歳未満の乳幼児。(乳幼児の場合、初めて感染した可能性が高いと考えられます)
2. 次の部位には使用しないでください  
(1) 目や目の周囲。(目に入って刺激を起こす可能性があります)  
(2) 唇とそのまわりをのぞく部位。(口唇ヘルペスは唇及びその周囲にできるものです)

## 🗨️ 相談すること

1. 次の人は使用前に医師又は薬剤師に相談してください  
(1) 医師の治療を受けている人。(医師から処方されている薬に影響したり、本剤と同じ薬を使用している可能性もあります)  
(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。(薬の使用には慎重を期し、専門医に相談して指示を受ける必要があります)  
(3) 授乳中の人。(同じ成分の医療用の内服薬で、乳汁への移行が確認されています)  
(4) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。(何らかの薬でアレルギーを起こした人は、本剤でも起こる可能性があります)  
(5) 湿潤やただれがひどい人。(症状がひどい場合は専門医に相談して指示を受ける必要があります)  
(6) アトピー性皮膚炎の人。(重症化する可能性がありますので専門医に相談して指示を受ける必要があります)
2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この説明文書を持って医師又は薬剤師に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、はれ、かゆみ、かぶれ、刺激感、疼痛、乾燥、灼熱感、落屑(フケ、アカのような皮ふのはがれ)、じんましん

(本剤によるアレルギー症状であるか、本剤の薬理作用が強くあらわれたものであると考えられ、このような場合、同じ薬を続けて使用すると症状がさらに悪化するおそれがあります)

3. 5日間位使用しても症状がよくならない場合、又はひどくなる場合は、この説明文書を持って医師又は薬剤師に相談してください  
(5日間位使用しても症状の改善が見られないときは、症状が重いか他の疾病によるものと考えべきで、なるべく早く医師又は薬剤師に相談してください)

## 【効能・効果】

口唇ヘルペスの再発(過去に医師の診断・治療を受けた方に限る)

【解説】

口唇ヘルペスは、ヘルペスウイルスの感染によって起こる疾患です。一度感染すると、ヘルペスの症状がおさまってもウイルスはいなくなったわけではなく、神経細胞にじっと潜んでいます。かぜ、ストレス、疲労などにより体調が悪くなったような時に再び、ピリピリ、チクチクといった前駆症状(再発のきざし)に引きつづき、赤く腫れ、水ぶくれができてきます。このように、潜んでいたウイルスが何かのきっかけで暴れだすことを再発と言います。

## 【用法・用量】

1日3～5回、適量を患部に塗布してください(唇やそのまわりにピリピリ、チクチクなどの違和感をおぼえたら、すぐに塗布してください)

【解説】

- ピリピリ、チクチクといった感覚は、口唇ヘルペスの再発のきざしです。このような再発の初期から使用してください。
- 使用時期は、**毎食後、就寝前**などの使用が目安です。
- 家族で初めて発症したと思われる人が誤って使用しないよう、十分注意してください。

<用法・用量に関連する注意>

- (1) 定められた用法・用量を厳守してください。
- (2) 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (3) 目に入らないように注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗ってください。なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けてください。
- (4) 外用にのみ使用してください。
- (5) 口に入っても害はありませんが、なるべく口に入れたり、なめたりしないでください。

## —— チューブ穴の開け方 ——

キャップをはずし逆にして、突起をチューブの口に強く押し当ててください。このときチューブの中心部を持つとクリームが口から飛び出すことがありますので、なるべく肩の部分を持つようにしてください。

## 【成分・分量】1g中

アシクロピル.....50mg

添加物:グリセリン、1,3-ブチレングリコール、ジメチルポリシロキサン、セタノール、ステアリン酸、ベヘン酸、流動パラフィン、スクワラン、ステアリン酸グリセリン、ステアリン酸ポリオキシル、ミリスチン酸イソプロピル、ポリオキシエチレン硬化ヒマシ油、pH調節剤

## 【保管及び取扱い上の注意】

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 使用前によく手を洗ってください。
- (4) 他の容器に入れ替えしないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります)
- (5) 使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。なお、使用期限内であっても、開封後は6箇月以内に使用してください。(品質保持のため)

## —— お問い合わせ先 ——

本品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記までご連絡頂きますようお願い申し上げます。

三友薬品株式会社 お客様相談窓口 電話03-3899-9333  
受付時間 9:00～18:00 (土・日・祝日を除く)

発売元  
**大木製薬株式会社**  
東京都千代田区神田鍛冶町3-3

製造販売元  
**三友薬品株式会社**  
東京都足立区鹿浜1-9-14

# 口唇ヘルペスの再発治療薬 **ラクリシアクリーム** 第1類医薬品

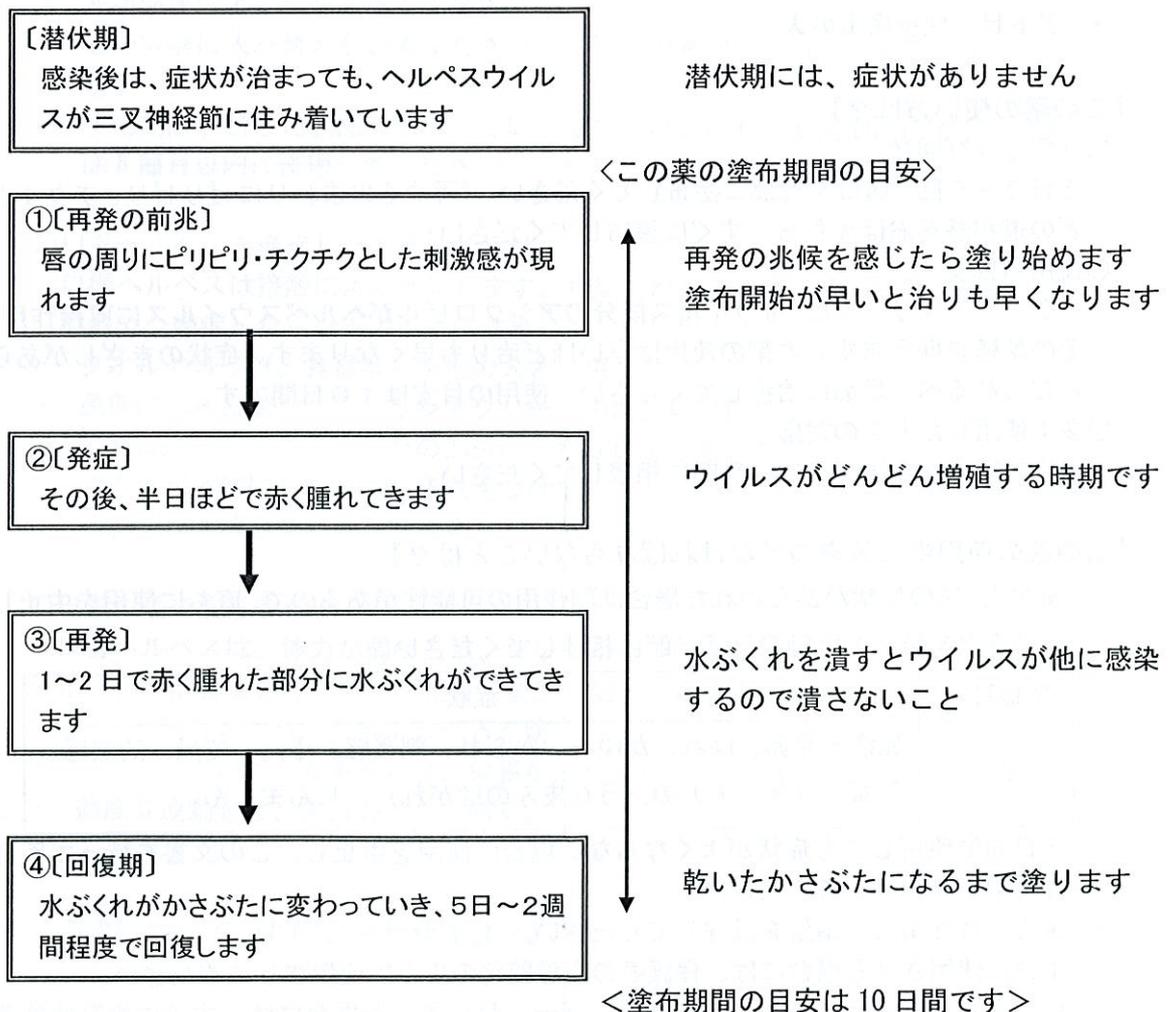
## 【この薬の効果は？】

- ・ ラクリシアクリームは、抗ウイルス薬として使用されているアシクロビルを主成分とした口唇ヘルペスの再発治療薬です。
- ・ アシクロビルは、口唇ヘルペスの原因であるウイルスの増殖を抑え、口唇ヘルペスの再発を治療します。
- ・ 効能 口唇ヘルペスの再発（過去に医師の診断・治療を受けた方に限る）

## ◎口唇ヘルペスについて

口唇ヘルペスは、単純ヘルペスウイルスが原因で起こる病気で、一度感染すると、症状が治まってもウイルスは神経節の中に潜んでいて、免疫力が弱ると再発を繰り返します。

## ◎再発時の症状の経過



### 【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○次の人はこの薬を使用することはできません。

- ・ 初めて発症したと思われる人
- ・ 患部が広範囲の人
- ・ 水疱が小豆大かそれより大きい人
- ・ 頭痛や発熱がある人
- ・ 痛みがひどい人
- ・ アシクロビル又はバラシクロビル塩酸塩によるアレルギー症状を起こしたことがある人
- ・ 6歳未満の乳幼児

○次の部位にはこの薬を使用することはできません。

- ・ 目や目の周囲
- ・ 唇とそのまわりをのぞく部位

○次の人は慎重に使う必要があります。使い始める前に医師又は薬剤師に相談してください。

- ・ 医師の治療を受けている人
- ・ 妊婦又は妊娠していると思われる人
- ・ 授乳中の人
- ・ 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人
- ・ 湿潤やただれがひどい人
- ・ アトピー性皮膚炎の人

### 【この薬の使い方は？】

○使用量及び回数

1日3～5回、適量を患部に塗布してください。(唇やそのまわりにピリピリ、チクチクなどの違和感をおぼえたら、すぐに塗布してください)

○使用の目安

ラクリシアクリームは、抗ウイルス成分のアシクロビルがヘルペスウイルスに直接作用し、その繁殖を抑えます。本剤の使用は早いほど治りも早くなります。症状のきざしがあらわれたらなるべく早めに治療してください。使用の目安は10日間です。

○多く使用したときの対応

異常を感じたら医師又は薬剤師に相談してください。

### 【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・ 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談してください。

関係部位	症状
皮ふ	発疹・発赤、はれ、かゆみ、かぶれ、刺激感、疼痛、乾燥、灼熱感、落屑（フケ、アカのような皮ふのはがれ）、じんましん

- ・ 5日間位使用しても症状がよくなる場合は使用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談してください。
- ・ 定められた用法・用量を厳守してください。
- ・ 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- ・ 目に入らないよう注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗ってください。なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けてください。

- ・ 外用にのみ使用してください。
- ・ 口に入っても害はありませんが、なるべく口に入れたり、なめたりしないでください。

**【この薬の形は？】**

白色のクリームで、においはありません。(2g入りのアルミニウムチューブ)

**【この薬に含まれているのは？】**

有効成分	アシクロビル
添加物	グリセリン、1,3-ブチレングリコール、ジメチルポリシロキサン、セタノール、ステアリン酸、ベヘン酸、流動パラフィン、スクワラン、ステアリン酸グリセリン、ステアリン酸ポリオキシル、ミリスチン酸イソプロピル、ポリオキシエチレン硬化ヒマシ油、pH調節剤

**【その他】**

○この薬の保管方法は？

- ・ 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- ・ 小児の手の届かない所に保管してください。
- ・ 使用前によく手を洗ってください。
- ・ 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります)
- ・ 使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。なお、使用期限内であっても、開封後は6箇月以内に使用してください。(品質保持のため)

○口唇ヘルペスを発症したときの注意は？

口唇ヘルペスは接触により感染します。感染力が強く、親子や夫婦間で感染することが多いので、発症したら以下のことに注意してください。

- ・ タオルやコップ、食器などを他の人と共用しない。
- ・ 患部にふれた後や、ラクリシアクリームの使用前後には手を洗う。
- ・ 患部にふれた手で体のほかの部位にふれないよう気をつける。
- ・ 他の人が患部にふれないよう気をつける。
- ・ 水ぶくれは破らないようにする。

○日常生活で注意すべきこと

口唇ヘルペスは、体力が弱ったり、免疫力が低下することで再発しやすくなります。規則正しい生活習慣を身につけ、食事や運動に気をつけることが大切です。

- ・ 十分な睡眠をとり、免疫力の低下を防ぐ。
- ・ バランスの取れた食事をとり、栄養がかたよらないようにする。
- ・ 適度な運動をし、体力の低下を防ぐ。

**【この薬についてのお問い合わせ先は？】**

三友薬品株式会社 お客様相談室

電話：03-3899-9333

受付時間：9：00～18：00（土・日・祝日を除く）

口唇ヘルペスの再発治療薬

# ラクリシアクリーム

第1類医薬品

購入前チェックシート(購入前に必ずチェックしてください)

質問事項	(該当する方を✓)	
医師による口唇ヘルペスの診断・治療を受けたことがありますか？	<input type="checkbox"/> ある	<input type="checkbox"/> ない
患部が広範囲ですか？	<input type="checkbox"/> 広くない	<input type="checkbox"/> 広範囲
水疱が小豆大又はそれより大きいですか？	<input type="checkbox"/> 大きくない	<input type="checkbox"/> 大きい
頭痛や発熱がありますか？	<input type="checkbox"/> ない	<input type="checkbox"/> ある
痛みがひどいですか？	<input type="checkbox"/> ひどくない	<input type="checkbox"/> ひどい
アシクロビル又はバラシクロビル製剤にアレルギー症状を起こしたことがありますか？	<input type="checkbox"/> ない	<input type="checkbox"/> ある
使用する方は6歳未満ですか？	<input type="checkbox"/> 6歳以上	<input type="checkbox"/> 6歳未満
患部が口唇やその周り以外の部位にもありますか？	<input type="checkbox"/> ない	<input type="checkbox"/> ある



こちらに該当する項目がある場合には、この薬を使用できません。医療機関を受診してください。